

対人関係論・実践集中講義 in 名古屋

対人関係精神分析は、H.S.サリヴァンの対人関係論に影響を受けた米国の精神科医、心理学者たちが形成した精神分析の一学派です。(有)ケーアイピーピーでは、そのスピリットを活かした心理療法を日本で実践するために、教育、心理支援事業、オフィス運営を行っています。今回、サリヴァンの基本的な考え方を、様々な臨床実践に活かすコツを学ぶ、週末を使った名古屋での集中講義を企画しました。

金曜日の夜の導入・オリエンテーションにはじまり、土曜日は、サリヴァンの人格理論、発達理論、精神病理理論、治療理論を解説、対人関係論的な心理療法の骨格となる基本的なアイデアを学んでいただきます。日曜日は、そうしたアイデアを精神分析セッティングにとらわれない様々な臨床現場に適用するための考え方、そして臨床実践のコツについて学んでいただきます。

少人数の集中講義形式によって、普段のセミナーでは得られない密度の濃い学びの体験を提供したいと考えています。

講師 川畑直人 (KIPP/京都文教大学)

2018年6月 8日(金) 9日(土) 10日(日)

第1講 導入・オリエンテーション

(1日目: 19:30-21:00)

対人関係論が他の精神分析と比べてどのような特徴を持っているのか、簡潔にまとめます。また、受講者のニーズをうかがい、進め方の再調整を行います。

第2講 サリヴァンの人格理論

(2日目①: 9:30-11:00)

セルフシステム、パーソニフィケーション、ダイナミズムといったサリヴァンの人格理論の基本要素について解説します。

第3講 サリヴァンの発達理論

(2日目②: 11:15-12:45)

サリヴァンの発達理論の特徴をおさえた上で、特に少年期、前思春期が、人格形成の中でもつ意味を解説します。

第4講 サリヴァンの精神病理理論

(2日目③: 13:45-15:15)

不安、パラタクシス、悪意のある変形など、人格理論や発達理論の中でも、特に精神病理に関係の深い概念について解説します。

第5講 サリヴァンの治療理論

(2日目④: 15:30-17:00)

精神医学的面接で強調される詳細な質問の治療的意義、統合失調症治療論から引き出される心理療法の治療原理などについて解説します。

第6講 臨床現場の組織論

(3日目①: 9:30-11:00)

対人関係論を様々な臨床現場に適用するために、面接セッティングを組織論的に捉え直す枠組(BART: 境界・権限、権威・役割・目的、使命)を提示します。

第7講 精神分析的コーチング

(3日目②: 11:15-12:45)

精神分析をコーチングと結びつけるという斬新なアイデアを提示し、面接の進め方のヴァリエーションを広げる工夫を提示します。

第8講 実践に基づく考察(1)

(3日目③: 13:45-15:15)

医療、教育、福祉、司法、産業という心理専門職が活動する領域の中からいくつかの実践事例を選び、これまでに提示してきた考え方と照らしながら考察します。

第9講 実践に基づく考察(2)

(3日目④: 15:30-17:00)

第8講に引き続き、事例に基づいて考察します。

会場	名古屋駅周辺	申込締切	2018年5月27日(日)	定員	20名程度
受講料	一般 28,000円	学生 22,000円			
募集対象	臨床心理士、精神科医、その他の医療・教育・福祉等で心理臨床に関わっている方。または、それに関わる学生、大学院生。				
申込方法	◆メールの場合 件名に、「集中講義申込」と記入し、本文に下記事項をご記入の上、info@kipp-u.co.jpまでお送りください。 ①氏名(フリガナ) ②所属(※氏名・所属は、各参加者へ配布の参加者名簿に記載させていただきます。) ③職種(学生の方は学年を記入) ④臨床心理士資格の有無 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦メールアドレス(hotmail、outlook、live以外) ◆申込フォームの場合 右記のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただき、必要事項をご記入のうえお送りください。				
お問い合わせ	有限会社ケーアイピーピー 〒612-8083 京都府京都市伏見区京町4丁目156番地1桃山ビル3階 TEL&FAX: 075-623-0823 E-mail: info@kipp-u.co.jp ホームページ: http://www.kipp-u.co.jp/				

